

「ニャンちゃんもステイホーム」 猫たちにも新型コロナの影響が

今回のコロナウイルスの感染拡大が始まったところに、ネコもウイルスに感染するとニュースが流れた。そして、そのニュースもやがては聞かれなくなった、

本日の日本経済新聞には、ネコと新型コロナウイルスの関係がまとめられている。これによると、1. ネコは今回のコロナウイルスに感染する。2. ネコの場合は重症に至らず2週間もすればウイルスはなくなる。3. ネコ同士で感染することは確認されている。4. 動物(ネコも含む)からヒトに感染したという例は世界でもまれ。5. ネコを撫でてやるくらいならば大丈夫、ということである。



体温チェックを受ける
ネコ(タイ) = AP

「ネコは室内で飼いましょう」が徹底される昨今、人権ならぬネコ権も、ただでさえステイホームなのに、ネコたちも大変である。

ペットもステイホーム

一定の距離確保/イヌはうつりにくく

新型コロナネコ同士で感染

身近なペットも新型コロナウィルスに感染する。こんな報告が国内外から相次いでいる。ネコは感染しやすくネコ同士でも感染が広がる。一方、イヌは感染しにくいという。ネコなどから人間へ感染する可能性は低いとみられるが、ペットもウイルスに感染しないよう外出を避け、室内で飼う「ステイホーム」が大切だといえそう。

人獣共通感染症

キーワード

ヒトと脊椎動物の間でうつる感染症。犬などからうつる狂犬病や、2003年に米国からの牛肉の輸入停止措置につながったBSE(牛海綿状脳症)などがある。

コロナウイルスは数十種類が確認されており、いくつかは人獣共通感染症を引き起こす。03年に流行した重症急性呼吸器症候群(SARS)や、12年の中東呼吸器症候群(MERS)などだ。どちらもコウモリから何らかの経路でヒトに感染したとされる。

一方でヒトには感染しないコロナウイルスもいる。その一つがネコ伝染性腹膜炎ウイルスで、ネコにとって命に関わる疾患の原因になる。